

Topic of town

まちの話題



河南

生徒育てた農産品販売 石巻北高校で交流広場



石巻北高校で5月15日、生徒が育てた農産物や加工品を販売する本年度最初の交流広場「と・ら・ま・い」が行われました。生徒たちはそろいのはっぴを着て接客し、会場は米粉パンやみそ、トマトソース、生花などを買い求める多くの住民や保護者でにぎわいました。鹿又地区の八雲神社に伝わる伝統芸能「虎舞」に由来する「と・ら・ま・い」は平成24年から続く催しで、今年は12月まで月に1、2回のペースで開かれます。



牡鹿

ふるさとの産業を学ぶ

牡鹿中の漁業体験

5月29日、谷川浜で牡鹿中学校の漁業体験が行われ、全校生徒20人が参加しました。生徒の保護者が講師となり、牡蠣剥き作業や、殻付き出荷のための汚れを落とす作業などを体験しました。牡蠣剥きのコツや、食べ物として丁寧に扱うことを教えられ、四苦八苦しながらも上手に牡蠣の身をとりだしていました。地元の産業を理解するとともに、食卓に届くまでの苦労を理解する貴重な体験になりました。



石巻

鯨大和煮風味のせんべい誕生

産学官でなじみの味再現

市と石巻専修大学、企業の産学官連携で誕生した「オランダせんべい鯨大和煮風味」の発表会が市役所でありました。鯨食文化の継承と地域活性化を目的としており、地元の(株)木の屋石巻水産が缶詰製造の際に出る鯨肉の端材を提供し、山形県の酒田米菓(株)が大和煮の味を再現したせんべいに仕上げました。試食した齋藤市長は「パリッとした食感で鯨の風味をしっかりと感じる。多くの人に味わってほしい」とアピールしました。



雄勝

花と音楽に癒やされて

バラ咲く庭園で催し

住民と支援者の手でつくられた庭園「雄勝ローズファクトリーガーデン」では、今年も80種類300本のバラがきれいに花を咲かせました。5月25日にはコンサートがあり、茨城県の夫婦ユニット「蒙日音楽ユニット竹馬」が郷愁を誘う音色の二胡や馬頭琴、美しく澄んだ篠笛、尺八を用いてポップスや聖歌を披露しました。訪れた人は音楽と花の香りに包まれ、癒やしの時間を過ごしました。



桃生

一緒に遊んで広がる笑顔

どんぐり子育て広場

桃生地区の子育てボランティア「どんぐりの会」が5月28日、地区内の子育て支援センターで、令和6年度最初の「どんぐり子育て広場」を開きました。未就学児とその親を対象にしたイベントで、7組が参加しました。この日は仙台市の「おはなし会はな☆花」が人形劇や手遊び、読み聞かせを行ったほか親子でできる発達遊びもあり、笑顔でいっぱいになりました。広場は本年度8回で、親子遠足も予定しています。



河北

触れ合う時間を大切に

ベビーマッサージ講座

河北子育て支援センターで5月30日、ベビーマッサージ講座が開かれ、赤ちゃんを連れた母親が触れ合いを通じてわが子との絆を深めました。講師を務めたのは市内の「病後児室ミルク」で看護師をしている佐藤由紀子さんで、胸やお腹をさする動きなどを教えながら、清潔な肌を保湿する大切さを伝えました。佐藤さんは「子育ては忙しいと思いますが、毎日の中で触れ合う時間を大切に」と呼び掛けていました。



北上

交通ルールを守ろう!!

北上小・中学校で啓蒙活動

交通ルールの呼びかけのため5月18日に河北地区交通安全協会北上支部の役員が北上小学校および北上中学校で啓蒙活動を行いました。のぼり旗を立て、チラシやポケットティッシュなどの啓蒙品を配布しました。当日は天候に恵まれた運動会ということもあり多くの学校関係者や児童・生徒、保護者などが交通ルールを再確認する良い機会となりました。

